

成人式を迎えて、新成人としての抱負



増野圭一さん
(矢ヶ浦)

あらためて20歳を迎え、地域の方や、友人、両親、家族の皆には、たいへん感謝しています。これからは、「一人前である」前に、まずは、信頼される人となる様に、あたり前の事を、あたり前らしく、自分らしく表現していけるように、努力していきたいと思っています。あたり前に行動するという事は、実は、とても難しい事なのかもしれない。その為にも、これからも様々な人と出逢い、その出逢いが、自分にプラスになり、人生を変える程の根底からの助けとなる様に、慎重に行動したいと思います。又、人には思いやりと、気遣いを忘れず、自分には厳しく、努力する事を忘れず、一日一日を大切に成長したいと思います。

一日一日が、私のスタートです。そして今、その第一のスタートラインに立っています！



山田真莉子さん
(長崎)

この度、多くの友人とともに無事、成人式を迎える事ができ、大変嬉しく思います。また、このような式を開いて下さった多くの方々に心から感謝いたします。



上田 亮さん
(上城)

正直あまり成人したという実感はまだ湧いてきませんが、これからは一人の大人として自身への行動に責任を持った大人に成長していきたいと思っています。そして、これから大人として困

この度、20歳を迎え、我が故郷日置町の友達、悪友たちと無事、成人式をみなさまの協力の下行うことができ、大変嬉しく思います。今まで迷惑をかけ続けてきた友、両親、みなさまに感謝の言葉しかあ



難な事に遭遇することが多くなると思いますが、時にはその困難を笑い飛ばせる勇気を持つようと思います。

最後に今まで私を支えてくれた家族や友人への感謝の気持ちを忘れず、自分を誇れる人間になりたいです。

りません。

これからは、自分の覚悟がどうであれ周囲からは「大人」として扱われるので、責任のある行動と考えるので、一歩ずつ一人前への階段を昇っていきたいと思います。

しかし、学校へ行き、両親から優しさや心配をかけられている現在、夢を見るだけのまま、まだまだガキな自分がいます。夢に向かい頑張る僕らを長い目で見守ってください。



高橋優子さん
(雨乞)

この度、懐かしい友人達と共に無事成人式を迎えられたことに大変感謝しています。

私はまだ学生であり、この成人式を迎えるにあたって、全て実感がわきません。しかし、周囲の人から見ればもう

成人を祝して

記念講演では、弁護士として幅広く活躍の、藤原靖夫先生（古市出身）が「周囲からの自立、周囲からの支え」の演題で成人者に素晴らしい講演をされました。

先生は、自分が弁護士として受持った二つの事例をあげて話され、今からは自分ひとりで責任を負う覚悟が必要であり、信じてもらえる人になることが、周囲の人から支えてもらえると話されました。

又、先生自身も大学卒業後司法試験の難関を突破され合格された時の経験から、家族や友人に支えてもらったことが大きかったと語られました。

新成人の皆さんに対して、



講演中の藤原靖夫先生

大人の仲間入りをしているわけですから、責任のある恥ずかしくない行動を取り、一歩ずつでも周囲に認められる人間に近づけるよう努力したいと思えます。

まだまだ幼く情けない私で、周りには多くの迷惑をかけることと思いますが、助け合いの精神を忘れず一つ一つ壁を越えて行けたらと思います。このように考える機会を与えて下さった皆様に感謝します。

大きな夢をもって生きていく中で、挫折する事があるかもしれないが、周囲から自立し、周囲の人たちに信頼される人間になるよう努力してもらいたいと講演されました。

新成人の皆さんも最後まで真剣に聞いておられ、これらの人生に大きく役立ったことと思えます。

先生には、これから益々のご活躍を、お祈り申し上げます。